

# 令和6年度 第74回 君のひらめき大募集!! 福島県統計グラフコンクール



もれなく**参加賞**あります(\*>△<)\*!!

## テーマ

テーマは**自由**。

ただし、小学4年生以下の児童については、児童が自ら観察または調査した結果をグラフにしたものとします。

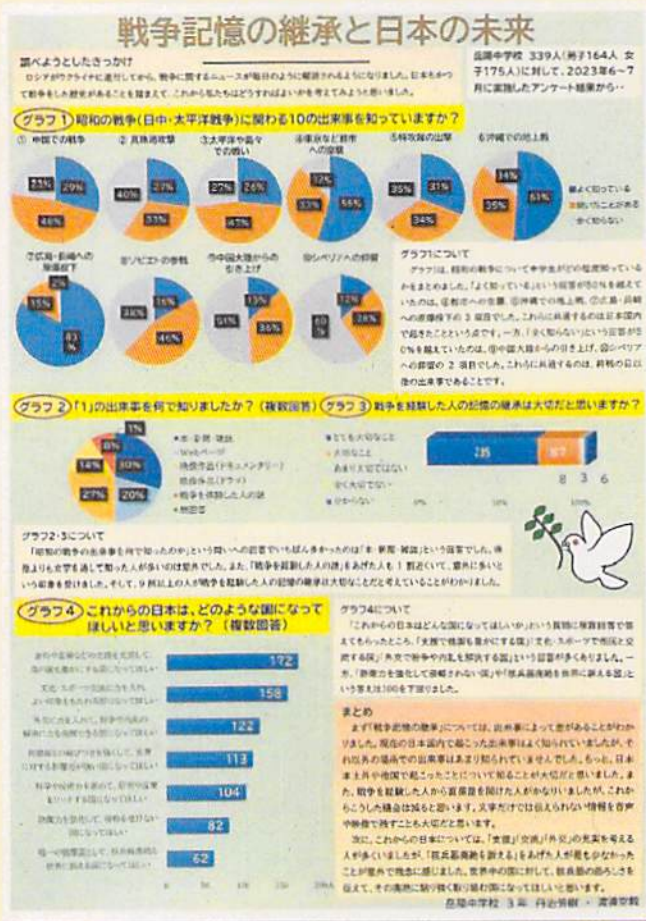
★ 作品の用紙の大きさはB2判 (72.8cm×51.5cm) ★ 5人以内の合作も応募可

(統計グラフ全国コンクール入賞作品)



第1部 (小学校1・2年生の児童) の作品

(統計グラフ全国コンクール入賞作品)



パソコン統計グラフの部の作品

県知事賞受賞作品 (令和5年度)

詳しい募集区分や入賞区分は、県のホームページの募集要領をチェック!!  
統計グラフの作り方も掲載中!!



応募締切

2024年 9月2日(月)必着 ★小・中学校及び高校生の作品は学校で取りまとめて応募してください

提出先・お問い合わせ先

福島県企画調整部 統計課 TEL 024-521-7143  
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号 (本庁舎5階) FAX 024-521-7914

## 第74回福島県統計グラフコンクール募集要領

1 目的 統計知識・技術の普及向上と次代を担う児童、生徒を中心に早い段階から統計に慣れ親しんでもらうため、県内の小学生以上の児童、生徒、学生及び一般県民から統計グラフを募集します。

2 主催 福島県・福島県統計協会

3 共催 福島県教育委員会

4 応募部門 第1部 ----- 小学校1・2年生の手描きの作品  
第2部 ----- 小学校3・4年生の手描きの作品  
第3部 ----- 小学校5・6年生の手描きの作品  
第4部 ----- 中学生の手描きの作品  
第5部 ----- 小中学生のパソコン統計グラフの作品  
第6部 ----- 高校生以上の作品(手描き・パソコン利用は問いません。)

※グラフ部分をパソコンで作成したものは、第5部もしくは第6部の作品として応募してください。

※上記募集区分において、義務教育学校の前期課程は小学生、後期課程は中学生に、中等教育学校の前期課程は中学生、後期課程は高校生に、特別支援学校の小学部、中学部、高等部はそれぞれ小学生、中学生、高校生に、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校は高校生以上に相当するものとします。

5 課題 課題は各部とも自由です。ただし、小学校4年生以下の児童の応募については、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。

### 6 応募方法等

(1) 締切日 令和6年9月2日(月)

(2) 提出先 福島県企画調整部 統計課 〒960-8670 福島市杉妻町2番16号(本庁舎5階)  
電話 024-521-7143  
FAX 024-521-7914

※小・中学生及び高校生の作品は学校で取りまとめて提出してください。  
学生・一般の方は、直接応募してください。

#### (3) 応募作品の規格等

ア 用紙の大きさ(厳守) **規格外の作品は、審査の対象外とします。**

**仕上げ寸法をB2判(72.8cm×51.5cm)とします。**

(用紙は貼り合わせでもB2判の大きさであれば可。)

イ 紙質・色彩

各部とも紙質・色彩(単色でも可)は自由としますが、裏面の板張り(パネル仕上げ)、表面のセロハンカバーなどは認めません。

ウ 応募点数等

1人の応募点数は制限しませんが、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。

エ 合作する場合の人数

1作品について5人以内とします。

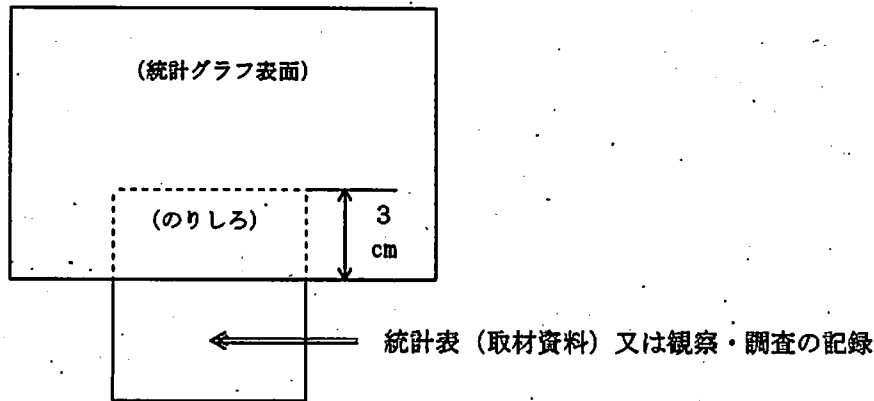
なお、募集区分をまたぐ合作の場合は、上位の部門として取り扱います。

(例 小学校2年生と小学校3年生の手描きの合作の場合は、小学校3年生が上位部門に該当しますので、第2部への応募となります。)

#### (4) 応募上の注意

- ア 応募作品は、自分で創作したもので未発表のものに限ります。
- イ 生成 AI（人工知能）を利用して制作した作品は審査の対象外とします。
- ウ ゆるキャラや五輪マークなど、第三者（応募者以外の者をいう）が作成したイラストや写真等を使用しないでください。（利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部の使用を禁止します。）  
また、企業名や商品名についても、使用しないでください。
- エ 応募作品の裏面には、必要事項を明記した様式「応募作品票」を貼り付けてください。  
なお、住所（学校を通じて応募する児童、生徒、学生の作品は省略可）、氏名、学校名は、正しい字体で書き（略字は使わない）、必ず「ふりがな」を振ってください。
- オ 自己の観察又は調査によった場合は、その観察又は調査の記録を別紙として付けてください。  
調査票やアンケート用紙そのものを付ける必要はありません。
- カ 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、統計表（取材資料）を別紙として付けてください。
- キ 観察、調査の記録又は作品に使用した統計表（取材資料）は、B 5 判又は A 4 判の用紙に記載し、作品の裏面下部に 3 cm の「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。  
なお、統計表（取材資料）が 3 枚以上になる場合には、表に学校名、応募する部名、制作者氏名を記載した A 4 判の封筒に入れて、作品には貼り付けずに提出してください。

#### (例)



- ク グラフ部分をパソコンで作成したものは、第 5 部もしくは第 6 部の作品として応募してください。
- ケ その他、別記「作成上の留意点」を参考としてください。

#### 7 指導上の注意（指導者の方に）

児童、生徒を指導する際は、次のことについて特に留意してください。

- (1) 資料の選択及び取扱いについての示唆、助言は差し支えありません。
- (2) グラフの作成は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないでください。
- (3) 切り紙又は折り紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重ねた作品などについては、はがれ落ちることがないように十分に指導、点検をしてください。

#### 8 作品の審査

##### (1) 審査基準

応募作品は、次の基準によって審査します。

- ア 規格・様式
- イ 資料（適正な選択と加工）
- ウ グラフの表現技術

##### (2) 審査員

学識経験者の中から県が委嘱します。

(別記)

## 作成上の留意点

過去の審査経過からみて、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていなかったり、内容に不備や過剰があるため、選外とされる作品が多くみられますので、次の諸点に十分留意してください。

- 1 用紙の仕上げ寸法B2判(72.8cm×51.5cm)の大きさを厳守すること。
- 2 観察又は調査の記録が添付されていること(自己の観察又は調査による場合)。  
※アンケート調査の場合、結果を集計した調査資料のみを添付してください。  
アンケート用紙そのものは不要です。
- 3 取材資料の出所をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること(自己の観察によらない場合)。
- 4 資料の数値等と作品のグラフの表示(数値等)とが符合していること。
- 5 作品につけた表題とグラフの内容が一致していること。
- 6 使用した統計資料の時点が明示されていること。
- 7 誤字、脱字がないこと。
- 8 著作権のあるアニメーションの絵を使用したり、会社名等が特定できるような表現をしないこと。  
(写真を使用する場合は、看板や車のエンブレム等の写り込みに注意すること)
- 9 国旗や地図を使用する際は、表現に誤りがないよう、十分に注意すること。  
(例：星条旗の星の数・日本地図の北方領土等)
- 10 考察などの内容については、制作者自身の考え・感じたことを記載すること。
- 11 パソコン統計グラフについては、パソコンの機能を十分に活用するとともに、必要により手描き、彩色により見る人楽しく、興味をもたれるよう創意工夫すること。

【問い合わせ先】

### 福島県企画調整部 統計課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号(本庁舎5階)

電話 024-521-7143 FAX 024-521-7914

過去の入選作品等は福島県HP「福島県統計課ホームページ」よりご覧いただけます。

- 9 入賞作品の発表 令和6年10月中旬以降  
発表に当たっては、作品ごとに作品のテーマ、制作者の氏名、所属する学校名、学年を記載します。

## 10 入賞区分

(個人)	入選	(福島県知事賞)	各部1点以内
		(福島県教育委員会教育長賞)	各部1点以内
		(福島県統計協会名誉会長賞)	各部2点以内
	佳作		各部2点以内
	努力賞		若干名
(団体)	優秀学校賞		若干校
	奨励学校賞		若干校

※入選作品のうち、特に優秀な作品については、第72回統計グラフ全国コンクール（主催：公益財団法人統計情報研究開発センター）（以下、「全国コンクール」という。）に出品します。

なお、全国コンクールに出品された方には、一般社団法人日本統計学会より「統計検定4級（活動賞）」が授与されます。

※入賞作品に対しては賞状と副賞を贈呈します。また、応募者全員に参加賞を贈ります。

※学校賞受賞校には賞状と副賞を贈呈します。

## 11 その他

- 入賞作品は、作品表題や作品画像のほか、記載された学校名・学年・氏名を福島県ホームページや入選作品集に掲載するとともに、報道機関を含めた関係者へも提供することとなりますので、予め御承諾の上、御応募下さい。
- 応募作品は、統計の普及啓発や統計グラフコンクールの広報等のため、作品表題や作品画像のほか、記載された学校名・学年・氏名を福島県ホームページや主催者が発行する印刷物などに掲載する場合がありますので、予め御承諾の上、御応募下さい。
- 入選作品の著作権は、福島県ホームページでの使用を含め主催者に帰属します。  
また、入選作品は、統計の普及啓発のため、その全部又は一部を場合によっては加工の上、印刷物や福島県ホームページで使用されることがあります。
- 全国コンクール入選作品は1年後に返却しますが、福島県ホームページでの使用を含む著作権は、入選作品返却後も引き続き福島県に帰属します。  
なお、高校生以下の作品については、学校へ返却となります。
- 入選作品は、令和6年12月以降に県内で巡回展示する予定です。

## 応募作品票

※必要事項を記入し、作品の裏面に貼り付けてください。

<重要>提出にあたっての確認

- 観察・調査の記録や使用した資料が貼付(記録・資料が3枚以上の場合は封筒に入れて添付)してあることを確認しました。
- ※ホームページにある「福島県統計グラフコンクールチェックシート」も御確認ください。

応募部門 (○で囲む)	第1部	第2部	第3部	第4部	第5部	第6部	表題			
ふりがな								学年	年	
氏名							ふりがな			
* 合作の場合、全ての方のお名前を記入してください。										
連絡先:	住所	〒								
	電話番号									
* 学校からまとめて応募される場合、連絡先の記入は不要です。										

## 応募作品票

※必要事項を記入し、作品の裏面に貼り付けてください。

<重要>提出にあたっての確認

- 観察・調査の記録や使用した資料が貼付(記録・資料が3枚以上の場合は封筒に入れて添付)してあることを確認しました。
- ※ホームページにある「福島県統計グラフコンクールチェックシート」も御確認ください。

応募部門 (○で囲む)	第1部	第2部	第3部	第4部	第5部	第6部	表題			
ふりがな								学年	年	
氏名							ふりがな			
* 合作の場合、全ての方のお名前を記入してください。										
連絡先:	住所	〒								
	電話番号									
* 学校からまとめて応募される場合、連絡先の記入は不要です。										

# ふくしまけんとうけい 福島県統計グラフコンクールチェックシート

せんせい ともだち いっしょ  
先生や友達と一緒にチェックしましょう！

- ①  用紙のサイズは72.8cm×51.5cm (B2判) になっていますか。  
※用紙の向きは縦でも横でも大丈夫です。
- ②  誤字・脱字・下書きの消し忘れはありませんか。
- ③  単位(「人」「個」など)はしっかり書きましたか。
- ④  グラフの目盛りは“0”から始まっていますか。
- ⑤  グラフの記号や色が示すもの(凡例)を書き忘れていませんか。
- ⑥  作品のタイトルとグラフの内容は合っていますか。
- ⑦  資料とグラフの数値は合っていますか。
- ⑧  著作権のある漫画やアニメのキャラクターを使用していませんか。
- ⑨  使用した資料の時点(年月日)や出典(ホームページ名、アドレス、本のタイトル)は書いていますか。
- ⑩  観察・調査の記録や使用した資料は作品の下に貼りましたか。  
※資料が3枚以上になるときは封筒に入れて応募してください。
- ⑪  のり付けした部分はしっかり貼られていますか。
- ⑫  応募作品票に記入もれはありませんか。



キビタン©福島県

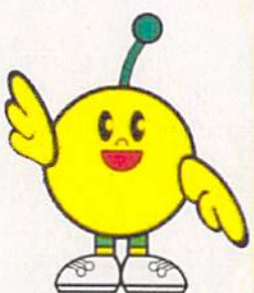
た おうぼじょう ちゅういでん おうぼほうほう  
その他応募上の注意点や応募方法については「募集要領」を  
かくにん ぼしゅうようりょう おうぼさくひんひょう ふくしまけん  
で確認しよう。「募集要領」や「応募作品票」は福島県のホーム  
ページからダウンロードできるよ。「福島県統計グラフコンクール」で  
けんさく  
検索してね。

すてき さくひん ま  
素敵な作品を待ってるよ！

統計グラフコンクール・・・略してグラコン！

ななかじょう

## グラコン七箇条



キビタン©福島県

**其の一** 作品の大きさはB2サイズと知るべし！

作品の大きさはB2サイズなんだ。みんなの学校にあるグラフコンクールのポスターがちょうどB2サイズだから重ねて確認してみるといいね！

**其の二** アンケートはいつ、どこで、何人からとったか書くべし！

アンケートをとったら、「いつ」「どこで」「何人」からとったかを作品に書いておこう。統計資料から調べたときは出典を書いておこうね。

**其の三** 棒グラフは基点の「0」を忘れるべからず！

棒グラフを書くときは、目盛の一番下の「0」を書くのを忘れないようにしてね。

**其の四** 円グラフはそれぞれの数の大きさを表すべし！

円グラフは全体の「割合」を表現するグラフなんだ。だから、数の大きなところはちゃんと大きく表そう。「%」を使つては、合計は必ず「100」になるよ。大切なことだから覚えておこうね。

**其の五** 調べて分かったこと(感想)や理由や特徴(意見)を書くべし！

調べて終わりじゃなくて調べてみて、何が分かったのか、どう思ったのか、大事だよ。みんなが考えたことや感じたことを作品にぶつけよう！

**其の六** 作品の中で物語を作るべし！

調べた結果やみんなの考えたことを載せる順番を考えてみよう。  
結果 ↓ 理由(原因) ↓ 感想・意見の順番を意識して1つの物語を作るようにすると素敵な作品になるよ。

**其の七** 楽しみながら作るべし！

統計グラフを作ることで色んなことがわかるよ。  
統計グラフの面白さをたくさん見つけて目いっぱい楽しもう！



福島県統計課では、  
福島県統計グラフコンクールの作品を募集しています!

**夏休みの宿題**にぜひご活用ください!

5人以内の合作でもご応募いただけますので、**総合学習**などにもオススメです。

パソコンで作成した作品も応募できますので、  
パソコン部などの**クラブ活動**にもオススメです。

統計グラフを作ることでこんな力が身につきます!

- ◎ 情報を収集し、客観的な事実からものごとを捉える力
- ◎ 情報をグラフや表にまとめ、わかりやすく伝える力
- ◎ データに基づいて課題を発見し、問題解決を図る力

「何から始めればいいのか?」そんなときは・・・



裏面の「統計グラフコンクール作品の作り方」をご覧ください。

さらに詳しく知りたい方は、以下のサイトをご覧ください。先生方の指導の参考になるサイトです。

- ① なるほど統計学園

<http://www.stat.go.jp/naruhodo/>

- ② 統計学習の指導のために(先生向け)

<http://www.stat.go.jp/teacher/index.htm>

- ③ 小学生から知ってほしい!統計の話

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/kodomotoukei/>

そのほか、県 HP にも統計グラフの作り方を掲載していますので、参考にしてください。

①



②



③



詳しい応募方法は別紙「募集要領」をご覧ください。

県 HP でも詳細を確認できます。(過去の受賞作品も掲載しています)

「福島県統計グラフコンクール」で検索するか右の二次元コードからアクセスしてください。

- ◎ 入選作品については表彰を行うとともに、全国コンクールにも出品致します。



## <統計グラフコンクール作品の作り方>

### 1. テーマを決める

まず、作品のテーマを決めます。テーマはどんなことでもかまいません。

ただ、テーマを選ぶときは、児童・生徒自身が興味のあることをテーマにしたほうが深い考察ができて、よりよい作品になります。

また、「なぜそのテーマを選んだのか」、「そのテーマの何を知りたいと思ったのか」などをメモしておく、後でまとめやすくなります。

### 2. テーマについて調べる (データを集める)

テーマについて調べる前にあらかじめ仮説を立てておきましょう。

その後の調べる作業の中から気づくことが多くなり、考察に活かすことができます。

仮説を立てた理由を忘れずにメモしておきましょう。

次に、テーマについてどのように調べるかを決めます。方法は自分で調べる方法(アンケート、観察)と図書室やインターネットで調べる方法の2つがあります。テーマに適した調べ方で、データを集めます。

なお、合作で作成する場合は、それぞれの役割分担も決めておくとスムーズに進みます。

### 3. 集めたデータを整理する

調べたデータを整理しましょう。

自分で調べた場合は調べた時期、対象者(物)、対象の数を忘れずにメモしておきます。

図書室やインターネットで調べた場合は、出典や調査年・調査日をメモしておきます。

そして、数値に間違いがないか確認しながら統計表を作ってみましょう。

〇〇小学校△年生の好きなスポーツ調べ  
(人)

スポーツ	男子	女子	合計
野球	8	2	10
サッカー	7	4	11
バスケットボール	7	6	13
バレー	5	8	13
バドミントン	4	8	12
ゲートボール	1	1	2
なし	3	8	11
合計	35	37	72

### 4. グラフに表す

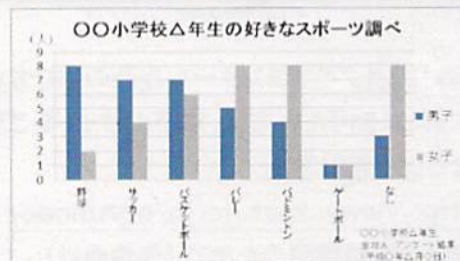
統計表をグラフに表してみましょう。

グラフに表す際には、データの特徴や傾向を考慮、内容にふさわしいグラフを選びましょう。

棒 グラフ: 数量の大小を表すのに適している。

折れ線グラフ: 変化を表すのに適している。

円 グラフ: 割合を表すのに適している。



### 5. レイアウトを決める

ポスターの中に「何」を、「どこ」に、「どれくらいの大きさ」で配置するか考えます。

いきなりポスターに直接書かずに、まずは B4 用紙などに下書きします。レイアウトで大事な点は次のとおりです。

- (1) 強調したい所は目立たせる。特に見てもらいたい所は文字を大きくしたり、色を変えたりします。
- (2) 適度な間をとる。グラフや文字がくっつきすぎると見づらく、離れすぎるとさみしく見えます。
- (3) 見る人の視線を導くことで見やすい作品にする。人の視線は左上→右上→左下→右下へと流れます。
- (4) 資料の出所をしっかりと明記する。
- (5) グラフを作って何が分かったのか、なぜそのような結果になったのかという考察を書く。

### 6. ポスターにまとめる

事前に決めておいたレイアウトに従って、丁寧に清書しましょう。